

- (1) ●組織拡大種まき
●宣伝行動開始
(2) ●築炉じん肺2陣
●九州建設アスベ
スト第1陣訴訟
(3) ●文化運動
●学童保育部会
学習交流集会
(4) がまだすばい熊本

SOLIDARITE「連帯」 ソリダリテ

建交労大牟田支部通信

(No. 35)

大牟田支部知名度アップ宣伝

あなたの会社はブラック企業 ブラックバイト

ではありませんか？

1人で悩まないで、先ずご相談ください

前月号で、民間部会がオリジナルのチラシを作成し、今年1年間を組織拡大の種まきと捉え、2月13日(火)から宣伝行動に打って出た。手始めに、ハローワーク大牟田で朝一番の求職者狙いで、民間分会4名で挑みましたが、来るのはハローワーク職員ばかり・・・。

色々情報を集めると、求人広告業者やインターネットでの求人情報の影響ではないか？はたまた、同じ事業所同じ職種が求人票に残りすぎている



のではないかと等々、数年前と全く様子が一変してしました。
(左写真はハローワーク前)

気を取り直して、2月17日(日)の11時から、大牟田市の中心街ゆめタウン大牟田で、ハンドマイクも用いて、買い物客や昼食客を狙い行動に打って出た。この日は、平川執行委員長と公共一般分会の先輩方も応援に駆けつけてくれた。



この日は、ちょうど日曜日のお昼前でしたので、ゆめタウンに來ている人たちは止めどもなく続いたお蔭で、準備していたポケットティッシュ約500枚が、1時間足らずで無くなりました。



契約書や「労働条件通知書」の締結不履行。アルバイトにも、「労働基準法」、「労働契約法」、「労働安全衛生法」が適用になる事と、雇用契約書に無い事まで会社からせられるならそれは「会社の契約違反！」とズバリ訴え、労働者・市民の駆け込み寺「建交労」を前面に押し出した。そして、安倍政権が言う「企業が世界で一番活躍しやすい国づくり」に対抗して、「世界で1番労働者が働きやすい国づくりを一緒にしよう！」とアナウンスしました。

定例会で、今後のスケジュールについて議論し、「これから社会に羽ばたく学生に手渡したい」の提案があり、3月の大牟田駅頭宣伝も計画されました。(津波吉)

現在の大牟田市庁舎は、昭和11年に完成し、戦争の爪痕を残しつつ国登録有形文化財になっている。市では、保存VS解体新建設の構図となっている。戦争の爪痕を残したいの自分からいではないが、保存にも全額国の負担ではない。故郷大牟田にはこんなものがあるのです。

じかたび

「三池の里」

1. ここは ふるさと 三池山
ごろごろ小石の 細い道
お地ぞう様が 並んでござる
長い石段 その上に
臥竜梅も さいているよ

2. ここは ふるさと 三池山
三池の殿さま 薮の中
草を枕に ねむってござる
大きな鬼の 足あとが
今も そのまま残っているよ

3. ここは ふるさと 三池山
三つのお池の あるところ
とつくりさげたそうもん様が
一文安いと 油買いに
とぼと歩いた道があるよ
ここはふるさと 三池山

築炉じん肺第2陣訴訟

被告企業の一つ「ヤマサキ」和解成立

築炉じん肺（第二陣）訴訟は、2016年8月23日第一回の公判が開廷され以来、9回の審理が行われてきました。**2019年2月12日**、進行協議において、被告企業の一つである「ヤマサキ」が若干の和解金額に上乗せを行い和解が成立致しました。

「ヤマサキ」は第一陣訴訟（2014年1月10日提訴）で2名、第二陣訴訟で3名、訴訟外和解で4名のじん肺被災者の解決に応じることにしました。

大牟田におけるじん肺患者は、日本最大の三池炭鉱があった関係で、多くの発症者が存在し、病院も4か所、患者数も数百名、これらの元労働者が、建交労に結集して労災の認定・じん肺裁判な



これまでの築炉じん肺第2陣訴訟報告集会の様相

ど、命と健康、生活を守るため闘ってきました。大牟田近隣に在住する築炉じん肺の患者は、同じ病院で治療を受けながら、裁判からは遠ざかっていましたが、建交労が弁護士・医療団にお願いし裁判闘争に至っています。原告患者も「私達に話があることは、ありがたいこと」と言って共に闘ってきました。

被告企業「ヤマサキ」は、誠実に対応し解決を行っています。企業が「大和工業」は、頑なに和解解決を拒否し、あくまで、判決で争う姿勢であります。「大和工業」の弁

護団は、じん肺裁判で、すべてを最高裁まで持ち込み43連敗を重ねても、まともな謝罪もしない、あの悪名高い「日鉄鉱業」の弁護士であり、今回も、最高裁まで持ち込むものと思われませんが、こんな連中に負けるわけにはまいりません。

完全勝利をつかむまで、福岡・大分・熊本建交労協力して奮闘します。皆様のご支援とご協力を宜しくお願いします。

（執行委員長 平川 道治）

九州建設アスベスト1陣

結審目前・第13回期日

ようやく春の暖かさを感じる2月25日（月）13時30分、福岡高裁前で九州建設アスベスト第1陣の門前集会が行われた。この門前集会直前まで、福建労は六本松駅で街頭宣伝を大迫力でおこなっていました。写真で見ても分かる通り、九州建設アスベスト第1陣の原告は半分以上が遺族原告です。

門前集会では、原告らと



福岡高裁前での門前集会

弁護団、支援団体が押し寄せ、結審を5月27日（月）に控え勝利に向けての意気込みが語られた。

いざ、101大法廷へ入廷し、第13回期日が始まった。

法廷では、先ず裁判長から、提出された書面などの確認がなされ、原告側弁護士3名の意見陳述がありました。この意見陳述で一番

特徴的だったのが、建設アスベスト京都・大阪1陣を大阪高裁で建材メーカーを断罪し、国の責任をこれまでに1/3だったものから1/2へ責任を重くした経緯と意義を唱えられ、この九州建設アスベスト訴訟では、日本全国の原告らの期待が一心に込められている事を述べられた。

国と被告企業は物言えぬ有様でした。

この後の報告集会では、大阪高裁で画期的な判決を勝ち取った弁護士から以前の建設アスベスト訴訟時の世論の動きとこれからの建設アスベストが勝利に導かれることを確信している事を述べられた。

弁護団事務局長の田中弁護士から建設アスベストがどうしても勝たねばならないことをこう語られた「アスベストの被害を子や孫の世代まで残してはならない」と本訴訟の意義を唱えられた。

（津波古）

自主上映100人の会

「大岡越前(第4部)」

上映日…3月17日(日)

① 10時00分

② 13時30分

会場…だいふく5階

鑑賞料…500円

監督…内出好吉ほか

主演…加藤 剛

…宇津宮 雅代

…吉沢 京子

ほか



うたごえ喫茶

ご無沙汰しています。
うたごえ喫茶ふるさととは、
いつも元気に歌っています。

① 3月9日(土) 14時

会場…だいふく

電話…5313333

② 3月27日(水) 14時

会場…れんが亭

(橋交差点そば)

電話…5313300



さあ、みんなと一緒に歌
いましょう!

①②ともにドリンク代

(500円)

第26回全国学童保育研究会福岡

「子どもの権利を保障する学童保育
その基準と制度」

2月10日・11日

(日・月)、二日

市の大観荘で開
かれた学童保育の
研修会に地元での
組織拡大を睨みつ
つ参加しました。

まず、私自身が「学童
保育」とは何ぞやでし
たのでお触りでも理
解出さればと思います。

冒頭、現地開催の挨拶
で、県本部の松田執行
委員長が「この福岡
県は、かつて総資本
対総労働・かつて
労働者作曲家荒木栄
の『がんばろう』が
労働者の心に火を
灯した地である」事
を語られた。

私がメインに思ったのが角
田季代子中央執行委員長の講
演でした。みなさんもご存じ
だと思いますが、角田委員長は
愛知県の子供出身です。19
76年に学童保育の労働組合
が愛知で結成され、建交労の
一翼を担う存在であるのと、
親御さんから預かった子供た
ちを将来世に羽ばたく人間へ
と心から育てるというプロ意
識と専門性が強い部会です。

指導員として子ども達に指
導するのはなく、子ども達



を主人公として捉え、どう向き
合っていくか、そして子ども達
を育て守るプロなんだという事
を改めて学びました。学童保
育の道筋を明らかにしたこと。
②学童保育指導員の専門性を
意識して指針が作られたこと。
③保育する上での哲学(保育観)
を明らかにしたこと。が挙げら
れた。キーワードとして次のよ
うな事があげられます。「愛さ
れて育つ権利・依存しつつ自立」
「自己中心性を乗り越えていく
時期」「社会性の発達・トラブ
ルの解決」「自治能力の発達」。
この原則論に立つて学童の仲間
たちは汗かいて必死で働いてい
ることを知った。

実は私、先月初めて国勢調査
を受けました。設問の冒頭で出

てきたのが、「愛国心はありま
すか?」です。すぐさま「それ
は安倍さんが言ってるんですか?
愛国心を求めるより国民に愛さ
れる国づくりが先ではないのか?」
これで嫌な記憶が蘇りました。
森友学園での児童らの掛け声
「安倍首相ががんばれ安倍首相が
がんばれ」。こんな戦前のような
思想教育をさせず、学童の仲間
たちは子ども達を個々の人間ら
しく育てる「専門家」である
と感じました。そして将来社会を
背負って立つ子ども達の為に、
この大牟田にも学童保育を組織
したいと思いました。(津波古)



がまだすばい熊本！

せんでした。写真はいのすが・・・

2月の初めに熊本に買い物に行ったついでに、熊本城がどこまで復興したのか見てきました。

天守閣はきれいに外観だけは見られるようになっていました。

相変わらず海外からの見物人が多かったです。

でも、まだまだ石垣は写真でもわかるように手が付けられていま

一部です。まだこんなところが熊本城の周りであちこちに見られました。

完全に元に戻るのに20年かかると言われているのが分かります。

でも、少しずつではありますがありますが現場の皆さんも復興に頑張っておられました。

これからの時期4月には、桜の名所「御幸坂（みゆきざか）」の

桜が少しでも被災者の心を癒してくれればいいのですが・・・

4月14日で地震から3年がたちます。あの恐怖を忘れてはいけません。

まだ、不自由な避難生活を余儀なくされている方がたくさんおられます。

私たちは被災者の人たちが1日も早く元の生活が出来るように願うしかありません。いつまでも頑張るばい熊本！（猿渡）



<行事予定>

- 3月 1日（金） 7：30～大牟田駅頭宣伝行動
10：00～労職分会定例会
4日（月） 13：00～公共・一般分会定例会
7日（木） 春の中央行動
14日（木） 9：30～重税反対集会（大牟田文化会館小ホール）
17日（日） 13：00～福岡県集会（冷泉公園）
20日（水） 支部執行委員会
22日（金） 10：30～築炉じん肺弁護団会議
- 4月 1日（月） 13：00～公共・一般分会定例会
5日（金） 10：00～労職分会定例会
6日（土） 県本部組織財政検討委員会
★7日（日） 西日本石炭じん肺大牟田請求団
定期総会（山鹿）
9日（火） 10：00～築炉じん肺第2陣訴訟（福岡地裁）
結審
11日（木） 10：00～九州ブロック会議
12日（金） じん肺キャラバン実行委員会
15日（月） トンネルじん肺国会議員要請
16日（火） トンネルじん肺第6陣第1回期日
17日（水） 支部執行委員会
21日（日） 10：00～第67回支部委員会
13：00～民間分会定例会

健康相談会（2月末時点）

- ・石綿健康管理手帳取得…4名
- ・じん肺管理区分4…1名
- ・じん肺管理区分3イ…1名
- ・じん肺管理区分2…2名
- ・じん肺合併症申請中…1名
- ・じん肺合併症申請予定…1名
- ・管理区分申請予定…1名